

足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会

第4回鳥類部会

◎足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会第4回鳥類部会が平成21年1月29日に福井県国際交流会館にて開催されました。

足羽川ダム工事事務所長挨拶



足羽川ダム工事事務所 川崎将生所長の挨拶

委員紹介



第4回鳥類部会では、鳥類を担当分野とされる3人の委員にご出席いただきました。

足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会 鳥類部会 委員名簿

氏 名		現 職 等
松村 俊之	まつむら としゆき	福井県自然保護課 主任
久保上 宗次郎	くぼがみ そうじろう	猛禽類研究家
林 武雄	はやし たけお	日本鳥類保護連盟 理事
上木 泰男	うえき やすお	日本鳥類保護連盟 専門委員

※松村委員はご欠席。

第4回鳥類部会での審議骨子

I. 事務局からの報告

事務局より以下の事項が報告されました。

- ・ 水環境等の検討結果の概要について
- ・ 河川域に係る鳥類について
- ・ 今後の予定

II. 委員からの主な意見

事務局からの報告に対する委員からの意見及び事務局回答は以下のとおりです。

指摘内容	事務局回答
・ ヤマセミが非繁殖期の生息状況の把握は難しいと思うが、非繁殖期にもつがいで生息するかどうか等が気になる。	非繁殖期においても調査を実施しており、調査地域における非繁殖期の生息状況については把握している。
・ カワセミがどの程度生息しているかが気になる。今後のモニタリングで明らかになればと思っている。	カワセミは、ヤマセミの調査を実施するなかで生息状況を把握している。今後のモニタリングを実施するなかでも生息状況の把握に留意する。
・ 重要な種に対する濁りの影響は、現在の予測の考え方で問題ない。	—